

隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

県央ニュース

発行責任者

公益社団法人 隊友会
神奈川県隊友会県央支部
支部長 藤本 正則
090-4521-9673
fuji0362@jcom.zaq.ne.jp

令和7年度 支部総会が開催

令和7年度県央支部総会を6月13日（金）に実施した。6月に入って各地から梅雨入りの声が聞こえ、関東も週初めから線状降水帯による大雨注意が発せられる中、総会当日も天候が懸念されたが、幸いにも前日から天気は回復し、当日は曇り時々晴の天気。で総会が始まる頃には青空が見える過ぎし易い1日だった。定刻午後4時に開会となり、委任状を含め56.2%（204/363）の出席を得て、各議事案は無事承認された。



議案審議中の参加者

引き続き、元航空自衛隊中部航空方面隊司令官の平本氏



聴講中の参加者

による防衛講話があり、勤務経験を通して我が国の安全保障環境について説明があった。

最近では中国の空母2隻が太平洋に同時進出し、日本のE・E・Zを脅かすとともに海自P・3・Cに急接近する事象がニュースになっていたが、正に緊急発進の現場で勤務された講師の話には身近な現実が感じられ、同じ自衛隊法の下で勤務していた者として自分が持っていた危機感と講師との違いに恥ずかしく思った。質疑応答については意見交換会の席でゆっくりとのこと。で終演となった。

暫し会場の模様替えの間、

天気も良くテラスに出て休憩となったが、早くも懇親会が始まり、あちこちで大きな笑い声の聞こえる和気あいあいの雰囲気の中、定刻7分前に

意見交換会がスタートとなった。

主催者として県央支部長挨拶の後、来賓を代表して厚木管内募集相談員会会長、海上自衛隊第4航空群司令の挨拶があり、総じて募集環境の厳しさが話題となった。

引き続き、佐藤参議院議員、三浦参議院議員、厚木市長、綱島県会議員からの心のこもった祝電が披露され、かながわ自衛隊音楽まつり実行委員会会長の乾杯で本格的に懇談開始となった。

どのテーブルも明るい笑顔に満ち溢れ、楽しい懇談が続いていた。



親バード演奏中

痛感した。

定例の親バードによる演奏が始まり、各自テーブルを移動して益々意見交換は盛んになり、各テーブルではマジックショーも始まり、楽しい時間が過ぎあつという間に終了時刻が迫った。

定刻5分前、自衛隊家族会県央地区会会長の中締めの一本締めでお開きとなったが、まだまだ話足りない様子で、定刻を30分ほど過ぎて徐々に話しながら帰路に就く状況だった。

今回総会に参加できなかった会員の皆さんも、これから色々なイベントが続きますので懇親会のみ参加や部分的な参加も可能ですので、是非参加して楽しい時間を過ごしましょう。

先輩後輩と昔話をするもよし、現職自衛官に昔の良かったことの助言をするもよし、居住地出身の議員にあれこれ苦情を言うもよし、皆さんの生の声を皆楽しみにしています。

来賓として、各市町村議会議員、自衛隊協力会会長、現職自衛官等が一人ひとり紹介され、このような会合が国民の一つの懸け橋になることを

7年度事業計画は別表第1のとおりで、身近なところでは3団体合同納涼懇親会を8月に計画しています。是非、ご参加よろしくお願

いします。
総会に参加できなかった会員の皆さんも、これから色々なイベントが続きますので是非参加して旧交を温めて頂くとともに、引き続き益々のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域とともに歩む

座間駐屯地創立13周年

第4施設群創隊53周年

記念行事が開催

令和7年5月17日（土）、陸上自衛隊座間駐屯地にて、駐屯地創立13周年と第4施設群創隊53周年の記念行事が開催され、支部長とともに参加した。

座間駐屯地は、かつて米陸軍の基地として使われていた歴史を持ち、現在は在日米陸軍と陸上自衛隊が共同で使用する特別な場所。日米の防衛協力を象徴する駐屯地でもある。

当日はあいにくの大雨。急遽、式典の会場は屋外から体育館へと変更されたが、すべてが滞りなく進行した。会食会場への移動にもバスが用意され、さらには短い移動でも濡れないよう傘を準備しており、細やかな配慮が随所に見られた。

広大な敷地の中、雨に濡れながらも多くの隊員の皆さんが案内や誘導

に立っていたことに、心から感謝の思いが湧いた。こうした隊員の皆さんをしつかり支えていくこそが、隊友会の存在意義であると、改めて感じさせられた。

式典は、日米両国の国旗入場で厳かに始まり、第4施設群長兼座間駐屯地司令橋口1陸佐による式辞に続き、佐藤座間市長、在日米陸軍基地管理本部司令官ハンター大佐から祝辞が述べられた。ハンター大佐からは、パートナーとしての日本の自衛隊に対する敬意とともに、即応力・対応力の高さを称える力強いメッセージが寄せられた。また、日頃からさまざまな形で支えている地域の皆さまへの感謝状の贈呈も行われ、駐屯地と地域との温かなつながりを感じるひとときとなった。



式典後の会食では、共催3団体の紹介とともに、渡部座間自衛隊神奈川協力会会長、刀真座間自衛隊協力会会長、平栗第4施設群OB会会長から挨拶があり、今後のさらなる発展と連携に向けた思いが語られた。締めくくりは、海藤座間駐屯地最上級曹長による一本締め。温かく和やかな空気のなか、式典は盛会のうちに幕を閉じた。

（広報部長記）

部隊指揮官 令和7年7月1日現在

航空集団

司令官 海 将

幕僚長 海 将補

第51航空隊 隊司令 1 海佐

第61航空隊 隊司令 1 海佐

航空管制隊 隊司令 1 海佐

第4航空群 群司令 海 将補

第3航空隊 隊司令 1 海佐

第4整備補給隊 隊司令 1 海佐

厚木航空基地隊 隊司令 1 海佐

硫黄島航空基地隊 隊司令 1 海佐

その他の部隊 航空プログラム開発隊 隊司令 1 海佐

第4施設群長兼座間駐屯地司令 1 陸佐

座間駐屯地業務隊長 2 陸佐

豊田 剛至

橋口 尚徳

宮崎 研三

北原 宏一

加藤 太輔

鈴木 克哉

藤本 典法

小俣泰二郎

大久保勝司

高田 哲哉

金嶋 浩司

白戸 将吾

豊田 剛至

厚木航空基地

新着任指揮官のご紹介



第4航空群司令

海 将補

鈴木 克哉

公益社団法人隊友会の皆様には、平素から海上自衛隊厚木航空基地、とりわけ第4航空群に格別のご支援、ご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。私は、3月24日付で第4航空群司令として着任しました鈴木です。

厚木航空基地勤務は約20年ぶりであり、地域の皆様との交流を含め、非常に楽しみにしていると同時に、固定翼哨戒機部隊の中核を担う第4航空群の職務を全力で遂行してまいります。

一方で、我が国を取り巻く安全保障環境は戦後最も厳しく複雑多様化しており、今後もこのような状況が続くものと予想されます。このような情勢を踏まえ、第4航空群はP-1哨戒機によるわが国周辺海域の警戒監視任務に加え、隷下部隊が所在する硫黄島や南鳥島において救難や離島からの急患輸送及び災害に対する即応体制を維持しています。昨年1月に生じた令和6年能登半島地震についても、震災直後速やかに当



群所属のP-1哨戒機が飛び立ち、状況偵察任務を遂行しました。第4航空群は精強で即応性に富み、活気溢れ信頼される部隊を指すとともに、これからも地域の皆様と隊員が一体となった基地でありますよう一層努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、神奈川県隊友会県央支部の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

【プロフィール】
期 別・・・92幹候（防大36期）
出身地・・・静岡県
職 種・・・回転翼操縦士
着任年月日・・・令和7年3月24日
第40代
前配置・・・第22航空群司令



第3航空隊司令
1海佐
加藤 太輔
かとう だいすけ

公益社団法人隊友会

の皆様には、平素から格別のご支援、ご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年3月24日付、第3航空隊司令を拝命しました加藤1佐です。令和6年3月、第3航空隊に副長として着任し、1年の勤務を経て現職に就きました。隊友会の皆様はすでにご承知かもしれませんが、第3航空隊は、海上防衛を担う第一線部隊として昭和36年に対潜哨戒機P-2V7を伴い発足し、以降、主としてP-3C型哨戒機を運用してきました。平成20年3月に部隊改変により、第3航空隊と第6航空隊を統合し現在の第3航空隊が編成され、現在はP-1型哨戒機を運用して、わが国周辺海域の警戒監視、災害派遣等の任務のために24時間365日、常に即応体制を取っている海上自衛隊の主力部隊の一つです。平成17年に私が最初に着任した部隊は、ここ厚木航空基地の第6航空隊であり、最初に勤務した部隊の血筋を引く部隊の長に任命されたことに喜びと重責を感じているところです。国際情勢は益々不透明さを増していますが、我々は誠実に自身の持ち場をしっかりと守ってまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜ります



厚木航空基地隊司令
1海佐
北原 宏一
きたはら こういち

すようお願ひ申し上げますとともに、神奈川県隊友会中央支部の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

【プロフィール】
出身地・・・北海道
職 種・・・固定翼戦術士
着任年月日・・・令和7年3月24日
前配置・・・第3航空隊副長

この度、厚木航空基地隊司令に着任しました。海上自衛隊の勤務の多くをここ厚木航空基地で過ごしてきましたが、舞鶴は総監部、沖縄の群司令部など、しばしの間、厚木航空基地を離れ、久しぶりに帰ってまいりました。

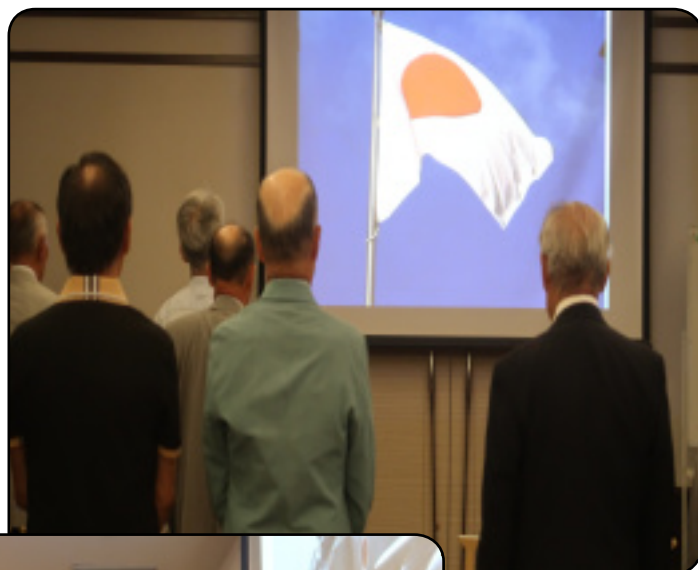


厚木航空基地隊は、基地の機能を維持、発揮するために日々勤務をしております。また、厚木航空基地で勤務・活動する隊員及びそのご家族に対し福利厚生などのサービスの提供も行っています。直接的に我が国の防衛に携わることとは少ないものの、士気の維持高揚のため、隊員と一丸となつて、最高のサービスを提供できよう、業務に邁進する所存です。

今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、神奈川県隊友会県央支部のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念して着任のご挨拶とさせていただきます。

【プロフィール】
期 別・・・91幹候（防大35期）
出身地・・・東京都
職 種・・・固定翼操縦士（P-3C、C-130R）
趣味・・・マラソン
着任日・・・令和7年6月1日
前配置・・・第5航空群首席幕僚

総会・防衛講話写真集



意見交換会写真集



別表第1

令和7年度事業計画

令和7年4月1日～令和8年3月31日

神奈川県隊友会県央支部

計画・実施事項		計画実施時期												備考
		1/四半期			2/四半期			3/四半期			4/四半期			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	令和7年度県央支部総会			●										6月13日(金)ザ・ウイングス海老名
2	防衛講話			●										同上
3	意見交換会			●										同上
4	県央支部理事役会		●				○				○		○	四半期定例理事役会
5	「隊友」配布	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前月下旬発送
6	「県央ニュース」発刊		●		○			○			○			前月下旬発送
7	県理事役会・あり方検討会		●	◎			○				○		○	6月7日(土)県定期総会
8	個人情報管理状況定期検査										○			12月20日(土)
9	防災訓練(活動)等				○				○	○		○	○	7,11月被災情報収集訓練 7,2月防災部会 10月ビッグレスキュー 1月防災図上訓練
10	家族支援関連				○		○	○					○	At-FSC(保育講習等) 陸自家族支援(座間駐屯地)
11	厚木募集案内所広報官激励会										○			12月三団体合同忘年会で計画
12	三団体合同懇親会(夏・冬)					○					○			あつぎ鮎まつり8月2、3日、忘年会12月
13	厚木募集案内所広報活動支援	●				○								4月厚木基地、8月あつぎ鮎まつり、綾瀬市
14	友好諸団体交流等	適宜												県・関係市町村防衛議員連盟訪問等
15	関係諸団体行事等		●	●										家族会総会、諸団体意見交換会・懇親会
16	基地・駐屯地記念行事等	●	●			○					○		○	4月日米親善春祭り 8月基地花火 12月もちつき大会 3月観桜会
17	厚木航空基地指揮官表敬等	適宜	●											厚木航空基地 地本厚木募集案内所
18	厚木航空基地殉職隊員追悼式					(○)		○						10月厚木航空基地追悼式(8月靖国)
19	入隊入校予定者激励会												○	3月 三団体合同
20	県防衛諸団体合同賀詞交歓会											○		1月10日(土)かながわ労働プラザ
21	神奈川自衛隊音楽まつり2026					協賛金募集	○	協賛金集金	○		◎			2月28日(土)大和芸術文化ホール
22	県央支部会員名簿等の整備			●			○			○			○	会員名簿、連絡網更新(会員安否確認)

○ 実施計画 ● 実施済 × 中止等 ▲ 形態を変えて実施

令和7年度 県央支部役員

No.	役 職	担 当	氏 名	住 所	県役職
1	支 部 長	総 括 事務局長	藤本 正則	綾瀬市寺尾西	理事役
2	副支部長 (綾瀬市担当)	総務部長	中村 章	綾瀬市大上	代議員
3	副支部長 (大和市担当)	事業部長	浅野 雄三	大和市中心	理事役兼代議員
4	副支部長 (海老名市担当)	経理部長	宗 潤二	海老名市大谷北	理事役兼代議員
5	副支部長 (愛川町・清川村担当)	広報部長	青海 温子	相模原市南区	理事役兼代議員
6	副支部長 (海老名市副担当)	防災部長	鈴木 剛	海老名市大谷	代議員
7	理事役 (厚木市担当)	隊友紙・音楽祭	藤本慎二郎	厚木市長谷	代議員
8	理事役 (大和市副担当)	事業部(At-FSC) 兼広報部	黒岩 春彦	大和市福田	代議員
9	理事役 (厚木市副担当)	総務部兼事業部	山下 信好	厚木市七沢	代議員
10	理事役 (綾瀬市副担当)	広報部兼総務部	齊藤 司	綾瀬市蓼川	代議員
11	理事役 (秦野市担当)	防災部(秦野市)	竹内 諄吉	秦野市落合	代議員
12	理事役 (秦野市副担当)	防災部	恩蔵 豪臣	秦野市北矢名	
13	理事役 (海老名市副担当)	広報部兼事業部	平井 功	海老名市東柏ヶ谷	代議員
14	理事役 (伊勢原市担当)	事務局	二階堂 裕	伊勢原市東成瀬	
15	監 事 役	監 査	按田 卓郎	海老名市東柏ヶ谷	代議員
16	監 事 役	監 査	福田 弘明	綾瀬市寺尾北	代議員

1	顧 問		関 隆三	大和市西鶴間	
---	-----	--	------	--------	--

1	相談役		佐藤 誠	海老名市望地	
---	-----	--	------	--------	--

※ 令和7年度の県央支部役員は、上表のとおりです。役員一同一丸となって職務に励みますのでご支援・ご協力をお願いいたします。

厚木募集案内所からのお知らせ

2025年夏号

募集種目	資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っております。	受付時又は自衛隊神奈川地方協力本部のホームページにてお知らせします。
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	7月1日～9月2日	1次：9月13日～21日 2次：10月11日～26日 ※いずれか1日を指定されます。
航空学生	海：18歳以上23歳未満の者 空：18歳以上24歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～8月29日	1次：9月20日 2次：10月16日～23日 3次：(海) 11月21日～12月17日 (空) 11月15日～12月18日
防衛大学校	推薦 18歳以上21歳未満の者で 学校長が推薦できる者	9月5日～9日	9月20日・21日
	総合選抜 18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月16日	1次：9月20日 2次：10月25日・26日
	一般		1次：11月1日 2次：11月29日～12月3日 ※いずれか1日を指定されます。
防衛医科大学校 医学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月8日	1次：10月25日 2次：12月17日～19日 ※いずれか1日を指定されます。
防衛医科大学校 看護学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月3日	1次：10月18日 2次：12月6日・7日 ※いずれか1日を指定されます。

詳細は厚木募集案内所までお問い合わせください。電話：046-400-2486

陸海空自衛隊 見学者募集中

陸上自衛隊	海上自衛隊	航空自衛隊
7月24日(木) 武山駐屯地	8月19日(火) 第2術科学校	8月21日(木) 入間基地
8月21日(木) 座間駐屯地		
8月下旬(調整中) 駒門駐屯地	8月27日(水) 厚木基地	
8月下旬(調整中) 朝霞浜駐屯地		
8月下旬(調整中) 久里浜駐屯地	8月下旬(調整中) 横須賀基地(潜水艦)	
8月下旬(調整中) 木更津駐屯地		

※ 部隊・基地の都合により、実施日及び内容が変更になる場合があります。

※ 最新の情報は神奈川地方協力本部ホームページでご確認いただくか、厚木募集案内所にお問合せください。

自衛隊神奈川地方協力本部
厚木募集案内所
TEL046(400)2486



神奈川地方協力本部
ホームページ



厚木募集案内所
ホームページ

編集後記

△ トランプ大統領の関税政策・移民政策・留学生政策、ロシアとウクライナの闘い、イスラエルとイランの核施設をめぐる応酬の隙間を狙う中国の軍拡等、特に海軍の動きが気になるどころだ。

△ 前号でも述べましたが、編集担当者としては、原稿集めに苦労しています。会員皆様の積極的な投稿をお待ちしています。原稿は3月、6月、9月、12月の中旬を目途に送付頂ければ、掲載が可能です。

△ 暑い夏がやってきました。熱中症に気を付けてお過ごしください。

編集子